

羽生田先生からご寄稿いただきました

参議院財政金融委員会 理事 / 自民党厚生労働部会 部長代理
医師の働き方改革PT座長
参議院議員
羽生田 たくし

活動報告



平素より私の政治活動に対しまして格別のご理解とご支援を賜っておりますことを衷心より御礼申し上げます。

昨年七月に日本医師連盟よりご推薦を賜り、以来十月にわたり全国を回らせていただいたおりましたが、全国各地へのご支援の輪を広げるため、各地域において医師連盟の皆さまが日夜懸命にお取り組みいただいていることに心より感謝を申し上げる次第です。そのなかで皆さまから多くのお声を頂戴し、この夏の結果が診療報酬改定をはじめ、骨太の方針、消費税の問題など医療と直結する重大な政策決定に対して大きな影響を及ぼすものと考えております。

この結果如何によって政策変更が行われることもあり得る、極めて重要な戦いであるとの現実を再認識し身の引き締まる思いであります。

医療基本法の制定のために議員連盟を立ち上げ議論が始まりました。また、医師の職域や業務にも影響を与えかねない医師の働き方改革の議論も始まりました。そしてこの夏を過ぎたら一気に走り出す診療報酬改定の問題は年末の予算で改定率が決まります。そこで何より肝心なのはそれらを議論する国会の場において、医療関係の声を代表して体を張って主張を押し通す議員が絶対必要であるということです。これらの医療と直結する大きな政策を私たちの手で主導するには、私自身はもちろんでありませんが、医療界、医師会の組織力を見せつけ、日本医師会としてどれだけ多く獲得したかが政府への大きなメッセージだと感じております。

そもそも日本は民間による医療提供体制によって、今や世界が認める医療制度をつくり上げた。その基盤である「世界に冠たる国民皆保険」によって国民は誰でもどこでも保険証一枚で水準の高い医療を享受することができています。しかしながら、財政論者からは「医療機関やベッド数の多さが医療費を高騰させている」とか、「民間主導の医療提供体制が社会保障費用を押し上げる元凶だ」と、まるで自由開業制が悪であるかのよう

く、安心して健やかに暮らせる社会です。そこには過不足のない医療の提供が欠かすことのできない制度であり、政治には国民の命と財産を守る大きな使命があることを忘れてはいけません。また、これからの人生100年時代をどう生きるか、これも国民の大きな関心事のひとつです。健康長寿社会の実現には政府、企業、医療界そろって健康寿命の延伸を基礎とした予防・健康づくりの取り組みをさらに推し進めていくべきではないでしょうか。

それにもかかわらずこの約十五年間は医療が財政ありきで語られ、切り捨てともいえる医療費の抑制・削減政策が先行し、その間、医療関係者はみな歯を食いしばって耐えてこられました。まさしく医療界にとっては水河期ともいえる長い辛い時期でありました。しかしこれからの三年間は、束の間ではありませんが高齢化の伸びが鈍化する期間となります。医療費抑制政策により疲弊した医療機器や医療設備、病院機能をきちんと立て直すことが、その後に来る最大の高齢社会に対応するための医療のあり方を方向づける、大変重要な土台となります。また、厳しい財政状況のなかにおいて、どう高齢社会時代の医療・介護に向き合うかも大きな課題であります。そういった意味におきましても、年末の予算において医療関係者の悲願を確実に国政へ届けられるか否かは、皆さま方一人おひとりのお力の結果による大きな叫びに懸かっているのです。

とくに、現在私は自民党厚生労働部会長代理を拝命し、副部長の自見はなご議員とともに政権与党における意思決定機関の一員として、法案審査をはじめ与党の政策決定に関わらせていただいております。国政の場でも「予防接種をコンビニ」などで患者さんの利便性を重視するあまり、医療安全をないがしろにする発言があることも確かです。「患者目線」は大切であり利便性も理解できますが「医療安全」より優先されるものはないことは自明の理であります。基本姿勢を明確に伝える役目を担うべき組織内候補である私たちが国政の場に存在する意義が大変重要であると痛感した六年間でもありました。



横倉委員長より必勝祈願のお守り

「医療機関やベッド数の多さが医療費を高騰させている」とか、「民間主導の医療提供体制が社会保障費用を押し上げる元凶だ」と、まるで自由開業制が悪であるかのよう



前橋市後援会発足式



日医連執行委員会にてガンパロー

設備、病院機能をきちんと立て直すことが、その後に来る最大の高齢社会に対応するための医療のあり方を方向づける、大変重要な土台となります。また、厳しい財政状況のなかにおいて、どう高齢社会時代の医療・介護に向き合うかも大きな課題であります。そういった意味におきましても、年末の予算において医療関係者の悲願を確実に国政へ届けられるか否かは、皆さま方一人おひとりのお力の結果による大きな叫びに懸かっているのです。



石川県医師会医療機関訪問



栃木県医師会医療機関訪問



秋田県医師連盟ガンパロー



静岡県医師連盟東部地区にてガンパロー



岐阜市医師会理事会にて



岐阜県高山市医師連盟にて



沖縄県医師連盟ガンパロー



高知県医師会医療機関訪問



京都府医師連盟ガンパロー

えるべく粉骨砕身取り組んで参りますので、引き続きのご支援を心よりお願い申し上げます。結びに、決戦が目前に迫ったこの時期の日医連ニュースにご挨拶の機会を拝領いたしました。横倉義武委員長をはじめ日本医師連盟の皆さまに感謝いたしますとともに、全国各地の医師会・医師連盟の皆さまのご支援に心より御礼申し上げます、お願いのご挨拶とさせていただきます。